

○収入金額の明細

農産物等の種類品名等	作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費額	農産物の棚卸高				農産物等の種類品名等	作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費額	農産物の棚卸高			
				期首		期末						期首		期末	
				数量	金額	数量	金額					数量	金額	数量	金額
水稲	100	787,500	262,500	0	0	0	0	特	トマト	5	852,000	0	0	0	0
ナス	20	563,400	0					計		5	852,000	0			0
他野菜	10	251,000	25,000					計		135	2,453,900	287,500	⑤	0	⑥
小計	130	1,601,900	287,500					合		(A+B+C)	2,453,900	287,500			

JA分等

例：家事消費（20袋）+緑故米（30袋）  
その年の販売価格を5,250円と仮定した場合  
⇒50袋×5,250円=262,500円

JA分+直売所分等

JA分等

JA分+直売所分等

野菜家事消費は、  
生産者販売価格で収入金額を  
算出してください。

販売をしている場合は、ほとんどの方  
があるはずなので、記入すること。

区 分	金 額
各種米精算金+水稲無事戻し金	235,400
補助金+補填金+交付金等	46,400
作業受託手数料+その他	8,500
<b>合 計 ③</b>	<b>290,300</b>

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年	取得価額 (償却保証額)	償却の基礎となる金額	償却方法	耐用年数	償却率又は改定償却率	二年償却の場合 二年の償却率	新規購入の場合、 購入月から数えて8ヶ月分	別償却費	本年分の割合 (ホ+ヘ)	事業専用割合	本年分の必要経費算入額 (ト×チ)	未償却残高 (期末残高)	摘要
トラクター	1	R.O.4	2,500,000	2,500,000	定額	7	0.143	8/12	238,333		238,333	100	238,333	2,261,667	
計									0		0		0	0	

新規取得したものや、所有状況に変更の生じたものがある場合に記載してください。  
前年通りの場合は何も記入しないで結構です。  
※税務署で申告する際は、過去に取得したのも全て計上する必要があるのご注意ください

償却の基礎となる金額について

- 平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産は、イの取得価格に0.9を乗じた金額となります。
- 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産は、イの取得価格の金額となります。
- ただし、一括償却の場合は乗じません。

農業で使用する割合

例：軽トラックを農業と私生活で半々で使用している場合50と記載します。  
農業専用であれば100と記載します。

(注)平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみイ欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	イ	ヘ	ト	チ	翌年へ 繰越額 (イ+ヘ-ト)
						0
						0
計						